

EWI と PC/Mac の徹底使いこなしガイド

はじめに

本ガイドの目的

PC/Mac(以降 PC)に接続して EWI を演奏したいと思い EWI-USB を手に取った方は多いと思います。そのような方々に EWI を PC/Mac に接続して効果的でより楽しく EWI を使用していただくための方法をご案内します。また、すでに EWI4000s や EWI5000、EWI Solo をお持ちの方々にも EWI を PC/Mac に接続することで広がる可能性とそれぞれの機種に合った活用方法をご紹介します。

EWI と PC でできること

- 1-1 ソフトウェア音源
- 1-2 付属エディターでより使いやすく設定する
- 1-3 伴奏に合わせて演奏
- 1-4 音楽制作ソフト (DAW) に演奏を録音

1-1 ソフトウェア音源

EWI4000s / EWI5000 / EWI Solo には内蔵音源が搭載されていますが、EWI-USB には搭載されていないため、PC にソフトウェア音源をインストールして使用する必要があります。EWI-USB には付属ソフトウェア音源として ARIA for EWI-USB を付属しており、木管・金管・ストリングス・パーカッション・シンセ合計 80 種以上の音色が搭載されています。この音源だけでも十分 EWI を楽しむことができますが、市販されているサードパーティ製のソフトウェア音源を使用することで多くの音色での演奏を楽しむことができます。

これらの市販のソフトウェア音源は他の EWI シリーズでも使用することができ、EWI の可能性をさらに高めることができます。どのようなソフトウェア音源を入手すれば良いかわからない場合には、AKAI Professional から 3 種類のソフトウェア音源が収録されている無料音楽制作ソフトウェア【MPC Beats】がオススメです。その他にも同じく inMusic ブランドの M-Audio のインターフェースを購入すると無料でたくさんのソフトウェア音源を手に入れることができます。

EWI を
PC で
楽しむ



▲ EWI-USB



▲ EWI5000



▲ EWI5000W



▲ EWI Solo



▲ EWI4000s



▲ AKAI Professional - MPC Beats

無料で使用可能な DAW。ソフトウェアシンセサイザーも搭載されているので EWI の音源としても使用できる。



▲ Air Music Technology - Hybrid3

1200 以上のプリセットを収録したアナログタイプのソフトウェアシンセサイザー



▲ AKAI Professional - EWI-USB ARIA



▲ EWI 5000 Editor (サウンドエディット)

1-2 付属エディターでより使いやすく設定する

EWI のエディターは音色の細かな設定変更や、EWI 本体の設定を変更 / 保存するためのソフトウェアで、音色の並べ替え、エフェクト設定、オリジナル音色の作成などが行えます。また、EWI 本体のみで設定可能な内容もエディターを使うことで視覚的にわかりやすく設定することができます。EWI-USB に付属されている ARIA for EWI-USB にはエディター機能が含まれています。各機種ごとに設定可能な内容に違いがあるので、違いについては次回以降に解説します。

1-3 伴奏に合わせて演奏

楽器の練習をする上で、楽しく練習することは上達するためにとっても大切なことです。EWI は電子楽器なので、PC を使って動画サイトの音声や音楽ファイルの伴奏と自分の演奏をヘッドホンやスピーカーから同時に出力することができます。

1-4 音楽制作ソフト (DAW) に演奏を録音

音楽制作ソフト (DAW) は演奏情報の記録やオーディオ録音が可能で、作曲編曲などの作業を行うことができます。EWI は電子楽器の演奏情報である MIDI 信号を送信することができるので、DAW に MIDI 信号を記録して後から演奏情報の修正や音色の変更が可能で、前述の無料音楽制作ソフトウェア「MPC Beats」はこの DAW に分類されるソフトウェアで、さらにエフェクトも多く内蔵されているので色々な音作りを楽しんでいただけます。

今回は各 EWI の PC への接続方法について具体的に解説します。